

2015年度「研究部会活動記録」

部会主任名	近藤 康之	現代政治経済研究所
研究課題：	製品ライフサイクルに立脚した環境影響評価基盤の構築と社会実装によるグリーン購入の推進	
月/日	活 動 記 録	
	<p>環境ホットスポット分析に利用する下流インベントリデータベースと評価手法を開発し、次年度に向けた課題を抽出した。具体的には、第一に、平成23年（2011年）産業連関表を基礎とする廃棄物産業連関表（暫定版）を開発した。第二に、日本におけるサプライチェーンを対象とした下流インベントリデータベースを既存の多地域産業連関表と統合した評価手法を開発した。第一の開発に関して、本研究において電算化した産業廃棄物多量排出事業者報告データ（各都道府県・政令市により実施・公表されているもの）を活用することにより、とくに多量排出事業者の占める割合が大きい部門について、従来の方法よりも精度の高い廃棄物排出量の推計が可能となった。また、さらなる精度向上のための課題を抽出した。成果の一部を国際会議（LCM 2015、Indian LCM 2015、3RINCs 2016）で発表した。</p>	
来年度の活動計画	平成26年10月から平成29年9月までの3年間の計画の第3年度として、下流インベントリデータベース開発と環境ホットスポット分析を実施する。	
終了の場合	研究成果刊行の時期： 年 月（予定） 研究成果の公開方法：	